

教育・文化財

国指定文化財一覧

国 宝

種 別	名 称	数	所在地	所有者	指定年月日	備 考
建造物	中 尊 寺 金 色 堂 附 棟 札 納 札 きゅうくみこうらん 旧組高欄 古 材 旧飾金具	1棟 4枚 1枚 6組 6点 2点	平泉字衣関	金色院	昭26. 6. 9 昭53. 3. 31	藤原氏初代清衡公の建立で、 天治元年(1124)の棟木銘
絵 画	こんしちやくしよくこんこうみょうさいししょうおうきょう 紺紙著色金光明最勝王経 きんじほうとうまんだらす 金字宝塔曼荼羅図	10幀	平泉字衣関	大長寿院	平13. 6. 22	金光明最勝王経10巻を1巻ごとに宝塔形 に書写、塔の周囲には経意を彩色を加 えて図示
彫 刻	金色堂堂内諸像及天蓋 中壇 { 木造阿弥陀如来及両脇侍像 木造地藏菩薩立像 木造二天王立像 木造天蓋 左壇 { 木造阿弥陀如来及両脇侍像 木造地藏菩薩立像 木造二天王立像 木造天蓋 右壇 { 木造観音勢至菩薩立像 木造地藏菩薩立像 木造二天王立像 木造天蓋 附 木造阿弥陀如来坐像(右壇安置) 木造光背台座等残片	3軀 6軀 2軀 1面 3軀 6軀 2軀 1面 2軀 6軀 1軀 1面 1軀 1括	平泉字衣関	金色院	平16. 6. 8	中尊寺金色堂内の三壇上に安置された 諸像と唐草文様の透彫の木造天蓋
工 芸 品	らでんはっかくしゆみだん 螺鈿八角須弥壇	1基	平泉字衣関	大長寿院	昭33. 2. 8	中尊寺経蔵内にあり、12世紀後半期を 代表する漆工芸品である
	中尊寺経蔵堂内具 もく ぞう らい ばん 木 造 礼 盤 ら でん へい じん あん 螺 鈿 平 塵 案 けい 架 附 孔雀文磬 螺鈿平塵燈台	1基 1基 1基 1面 1基	平泉字衣関	大長寿院	昭33. 2. 8	平安末期の代表的漆工芸品で、特に 燈台は珍しい品である
	中尊寺金色堂堂内具 木 造 礼 盤 螺 鈿 平 塵 案 磬 架 附 孔雀文磬 金 銅 幡 頭 こん どう け まん 金 銅 華 鬘(迦陵頻伽文)	1基 3基 1基 1面 3枚 6枚	平泉字衣関	金色院	昭33. 2. 8	平安末期の代表的漆工芸品
	孔 雀 文 磬	1面	平泉字衣関	地藏院	昭28. 3. 31	建長2年(1250)正月日施入在銘
書 跡	紺紙金字一切経 (内十五巻金銀交書経) 附 漆塗箱	2739巻 275合	平泉字衣関	大長寿院	昭27. 3. 29	中尊寺経と言われるもので、清衡公、基 衡公、秀衡公の三代にわたり書写、 金銀字一切経・金字一切経・金字法華経 が伝存

教育・文化財

重要文化財

種別	名称	数	所在地	所有者	指定年月日	備考
建造物	金色堂覆堂	1棟	平泉字衣関	金色院	大 6. 4. 5	正応元年(1288)征夷大将軍惟康親王の命で北条貞時が建立
	中尊寺経蔵 附 棟札	1棟 2枚	平泉字衣関	大長寿院	明41. 4. 23 昭53. 5. 31	保安3年(1122)棟札は創建当初のものと考えられるが、現存建物は後に再建されたものと言われている 棟札の追加指定
	願成就院宝塔	1基	平泉字衣関	願成就院	昭29. 9. 17	
	釈尊院五輪塔	1基	平泉字衣関	釈尊院	昭29. 9. 17	我が国在銘最古の五輪塔、仁安4年(1169)
	白山神社能舞台	1棟	平泉字衣関	白山神社	平15. 5. 30	嘉永6年(1853)再建 完備した構成の近世能舞台
彫刻	木造一字金輪坐像 附 木造天蓋	1軀 1面	平泉字衣関	中尊寺 外17箇院	明30. 12. 28	中尊寺の秘仏であり「世に人肌の如来」と崇められる
	木造大日如来坐像	1軀	平泉字衣関	瑠璃光院	大 4. 3. 26	
	木造阿弥陀如来像	1軀	平泉字衣関	中尊寺	昭 4. 4. 6	
	木造大日如来坐像	1軀	平泉字衣関	金剛院	昭 4. 4. 6	
	木造千手観音立像	1軀	平泉字衣関	観音院	昭 4. 4. 6	
	木造薬師如来坐像	1軀	平泉字衣関	金色院	昭 4. 4. 6	
	木造薬師如来坐像	1軀	平泉字衣関	願成就院	昭 4. 4. 6	
	延年(古実式三番)所用面	4面	平泉字衣関	中尊寺	昭37. 6. 21	正応4年(1291)の銘 令和2年9月30日追加指定及び名称変更
	もくぞうきしもんじゆほきつおよびわきじぞう 木造騎獅文殊菩薩及脇侍像(経蔵安置)	5軀	平泉字衣関	大長寿院	平 7. 6. 15	経蔵の本尊で、中国五台山文殊五尊像の最古の遺例
工芸品	金銅釈迦如来像御正躰	1面	平泉字衣関	円乗院	昭33. 2. 8	
	蓮華唐草文蒔絵大壇	1基	平泉字衣関	地藏院	昭33. 2. 8	
	金銅千手観音像御正躰	1面	平泉字衣関	地藏院	昭33. 2. 8	
	きんぎんそうしゃりだん 金銀装舎利壇	1基	平泉字衣関	金色院	昭33. 2. 8	
	つばきしょうもくさいしつおい 椿彫木彩漆笈	1背	平泉字衣関	地藏院	昭54. 6. 6	室町時代の華麗な作
	鉄 樹(珊瑚樹・橙樹)	2基	平泉字花立	千手院	昭59. 6. 6	法会などの時、仏前の供具として使われたもの
書籍	紙本墨書中尊寺建立供養願文 北畠顕家筆 附 同願文 嘉暦四年八月廿五日 藤原輔方ノ奥書アリ	1巻 1巻	平泉字衣関	大長寿院	大 4. 3. 26	
	ちゆうそんじもんじよ 中尊寺文書 附 宝永三年修理関係文書 むつのかくにほねでらむらえ ず 陸奥国骨寺村絵図 紙背 中尊寺与骨寺村差図	68通 5通 2幅	平泉字衣関	金色院 大長寿院	平 7. 6. 15	中世奥羽における代表的な寺院文書
考古資料	金色堂須弥壇内納置棺及副葬品 きんぱくおしもつかん 金箔押木棺 しろあやあわせはかま 白綾袷袴 しろへいけんあわせはかま 白平絹袷袴 しろあやあわせふすま 白綾袷 むらさきへいけんぐりまくら 紫平絹括枕 きぬほんぼくがぞう 絹本墨画像 あかぎつからでんのみくちしきょうとうこじりざんけつとも 赤木柄螺鈿呑口式腰刀鑑残關共	1合 1腰 1腰 1帖 1箇 1面 1口	平泉字衣関	金色院	昭30. 6. 22 昭49. 6. 8	藤原清衡・基衡・秀衡三公の棺と副葬品で、特に服装品は残欠であるが当時の文化を解明する上で貴重な資料である

教育・文化財

種別	名称	数	所在地	所有者	指定年月日	備考
考古資料	たち 大刀	1口				
	あかぎつかみじかがたな 赤木柄短刀	1口分				
	みじかがたなざんけつ 短刀残闕	1口分				
	とうすきざんけつ 刀子鞘残闕	2箇				
	ぎんときんめぬきざがね 銀鍍金目貫座金	1箇				
	ぎんときんかわさきがね 銀鍍金革先金	1対				
	きんななつがね 金七ツ金	2箇				
	ぎんななつがね 銀七ツ金	2箇				
	らでめぬきざがね 螺鈿目貫座金	1箇				
	きんかい 金塊	1箇				
	さめかわざんべん 鮫皮残片	1括				
	ねんじゆ 念珠	1括				
	へいけん、あや、にしきざんけつとう 平絹、綾、錦残闕等	1括				
	以上中央壇					
	きんぼくおしもつかん うちばりにしきとも 金箔押木棺 内張錦共	1合				
	しろへいけんけさ 白平絹袈裟	1掛				
	しろへいけんひとえ 白平絹単衣	1領				
	しろへいけんあわせこそで 白平絹袷小袖	1領				
	しろへいけんくぐりまくら 白平絹括枕	1箇				
	かくうちひも 角打紐	1括				
	のみくちしうちがたな 呑口式打刀	1口				
	ろっかくそうさざんけつ 鹿角装鞘残闕	1括				
	ろっかくそうともえもんとうそうざんけつ 鹿角装巴文刀装具残闕	1箇				
	ぼくとうす 木刀子	1口				
	とうすざんけつ 刀子残闕	2口				
	ねんじゆ 念珠	1括				
	へいけん、あや、にしきざんけつとう 平絹、綾、錦残闕等	1括				
以上西北壇						
きんぼくおしもつかん 金箔押木棺	1合					
まくらしんぎ 枕芯木	1箇					
たちさやざんけつ 大刀鞘残闕	1箇					
とうすきざんけつ 刀子鞘残闕	4箇					
鍍金手抜緒環	1箇					
ねんじゆ 念珠	1括					
ひらけん、あや、にしきざんけつとう 平絹、綾、錦残闕等	1括					
以上西南壇						
つげたり 附						
くびおけ 首桶	1合					
あかじにしきざんべん 赤地錦残片	1枚					
はなだあやざんべん 縹綾残片	1枚					
ねんじゆ 念珠	1括					
以上西南壇						
たち 大刀	2口					
岩手県平泉遺跡群出土品	1262点	平泉字花立	平泉町	平22. 6. 29		
岩手県平泉遺跡群(柳之御所遺跡)出土品	942点	盛岡市	岩手県	平22. 6. 29		

教育・文化財

重要無形民俗文化財

種別	名称	所在地	保持団体	指定年月日	備考
	毛越寺の延年	平泉字大沢	毛越寺延年の舞保存会	昭52. 5. 17	旧暦正月20日、摩多羅神の祭礼に一山あげて行われる常行三昧供の大法会に続いて、仏の供養と参詣者の慰楽をかねて舞われる

史跡

種別	名称	所在地	指定年月日	備考
特別史跡	毛越寺境内附鎮守社跡	平泉字大沢 他	大11. 10. 12 (史) 昭27. 11. 22 (特史)	2代基衡公の建立 平17.7.14追加指定及び名称変更
	無量光院跡	平泉字花立	大11. 10. 12 (史) 昭30. 3. 24 (特史)	3代秀衡公の建立 平16.9.30・平18.1.26・平20.3.28・ 平22.2.22・令2.3.10追加指定
	中尊寺境内	平泉字衣関 他	昭54. 5. 22 (特史)	初代清衡公の建立
史跡	柳之御所・平泉遺跡群(柳之御所遺跡)	平泉字柳御所 他	平 9. 3. 5	12世紀末の平泉館と推定 <small>ひらいずみのたち</small> 平17.7.14名称変更 平16.9.30・平17.7.14・平20.3.28平22.2.22追加指定
	柳之御所・平泉遺跡群(倉町遺跡)	平泉字志羅山	平19. 7. 26	平20.3.28追加指定
	金鷄山	平泉字花立	平17. 2. 22	平22.2.22追加指定
	達谷窟	平泉字北沢	平17. 3. 2	

名勝

種別	名称	所在地	指定年月日	備考
特別名勝	毛越寺庭園	平泉字大沢	昭32. 11. 12 (名) 昭34. 5. 23 (特名)	浄土形式の庭園
名勝	旧観自在王院庭園	平泉字志羅山	平17. 3. 2	
	おくのほそ道の風景地(金鷄山)	平泉字花立	平26. 3. 18	
	おくのほそ道の風景地(高館)	平泉字柳御所	平26. 3. 18	
	おくのほそ道の風景地(さくら山)	長島字山田、深山	平27. 3. 10	

特別天然記念物

種別	名称	生息地	指定年月日	備考
動物	ニホンカモシカ	町内全域	昭30. 2. 15	範囲を定めず

旧重要美術品

種別	名称	数	所在地	所有者	認定年月日	備考
工芸品	銅製鍍銀柄香炉	1個	平泉字大沢	感神院	昭12. 5. 27	毛越寺大泉池より出土 平安末期のもの
	金銅五鈷杵 <small>こしよ</small>	1個	平泉字大沢	感神院	昭12. 5. 27	五鈷杵とは、破邪打妄を表す法器

重要無形民俗文化財(選択)

種別	名称	所在地	保護団体	選択年月日	備考
	古実式三番	平泉町字衣関	中尊寺古実式三番保存会	昭50. 12. 8	文化財保護法56条の9により記録作成



県指定文化財一覧

有形文化財

種別	名称	数	所在地	所有者	指定年月日	備考
建造物	中尊寺本坊表門	1棟	平泉字衣関	中尊寺	昭44. 6. 6	(薬医門)伊達兵部宗勝邸の旧門 萬治2年現在地に移築
	法泉院小前沢坊庫裡	1棟	平泉字衣関	法泉院	昭54. 2. 27	近世初期の建築と見られる
絵画	紙本著色刀八毘沙門天画像	1幅	平泉字大沢	毛越寺	平30. 4. 13	左右に刀を8振り持つ異形の毘沙門天 制作年は室町時代(15~16世紀)

教育・文化財

種別	名称	数	所在地	所有者	指定年月日	備考
彫刻	もくぞうかりていぼぞう 木造詞梨帝母像	1躯	平泉字毛越	大乘院	昭31. 7. 25	平安時代後期の作
	木造薬師如来坐像	1躯	平泉字大沢	毛越寺	昭44. 6. 6	毛越寺の本尊
	木造不動明王坐像	1躯	平泉字北沢	達谷西光寺	昭50. 3. 4	平安時代後期の作 藤原基衡公寄進
	木造観世音菩薩坐像	1躯	平泉字毛越	白王院	昭52. 4. 26	平安時代後期の作、桂材一木造りで穏やかな作風を示す貴重な遺品
	木造男神坐像	1躯	平泉字大沢	毛越寺	昭52. 4. 26	平安時代後期の作、毛越寺に残る古神像の一つ
	木造阿弥陀如来坐像	1躯	平泉字毛越	白王院	昭52. 4. 26	平安時代末期の作、檜材寄木造り
	木造伝稻荷神像	1躯	平泉字毛越	宝積院	昭52. 4. 26	平安時代後期の作、古神像として貴重 稻荷像として岩手県最古のものである
	銅造不動明王立像	1躯	平泉字毛越	寿命院	昭52. 4. 26	鎌倉時代の作、同時代の小金銅不動明王として全国的にも稀
	木造伝薬師如来坐像	1躯	平泉字毛越	正善院	昭52. 4. 26	平安時代後期の作、当山に残る古仏の一つとして貴重
	木造伝阿弥陀如来坐像	2躯	平泉字毛越	寿徳院	昭52. 4. 26	平安時代後期の作、中央の作品を踏襲した貴重な遺品
	木造熊野神像	1躯	平泉字毛越	金剛院	昭52. 4. 26	平安時代後期の作、地方に残る貴重な女神像
	もくぞうくまのしんりょうわきりゆういぞう 木造熊野神両脇立倚像	2躯	平泉字毛越	金剛院	昭52. 4. 26	平安末期の作、向かって右倚像台座裏に熊野脇立の墨書あり 地方の古神像
工芸品	彫透柄の横刀	1口	平泉字衣関	大長寿院	昭52. 4. 26	平安前期の作、直刀から湾刀に移る過渡期を示している
	立鼓柄の横刀	1口	平泉字衣関	地藏院	昭52. 4. 26	平安中期の作、同時代の簡単な刀形刀装の状態を知る上で貴重
	しんちゆうかいたいばこ 真鍮戒体箱	1合	平泉字大沢	毛越寺	昭53. 4. 4	室町時代の作で、儀式の用具を納める戒体箱
	金銅六器 まり 鉢 受 皿	2個 1枚	平泉字大沢	毛越寺	昭53. 4. 4	毛越寺境内から出土した藤原時代六器の最も優れた物
	金銅五鈷杵 こしよ	1口	平泉字大沢	毛越寺	昭53. 4. 4	誇張がない優美な仕立て、平安時代の特色がうかがえる
	鍍銀柄香炉	1柄	平泉字毛越	感神院	昭53. 4. 4	平安時代後期の作
	金銅五鈷杵	1口	平泉字毛越	感神院	昭53. 4. 4	平安時代後期の作
	梵 鐘	1口	平泉字衣関	中尊寺	昭54. 2. 27	康永2年(1343)鑄師藤原助信の銘があり、中尊寺の歴史を知ることができる
	らいもんじつばきちようもくさいしつおい 雷文地椿彫木彩漆笈	1背	平泉字衣関	地藏院	昭54. 8. 17	室町時代の作
	牡丹文彫木彩漆笈	1背	平泉字衣関	観音院	昭54. 8. 17	室町時代の作、義経所用と伝えられる
	金銅装勝軍地藏等文笈	1背	平泉字衣関	願成就院	昭54. 8. 17	室町時代の作
	金蒔絵繫駒絵馬	1面	平泉字衣関	金色院	昭61. 8. 26	永禄7年(1564)の作
	金蒔絵獅子手箱	1合	平泉字衣関	金色院	昭61. 8. 26	永禄7年(1564)の作
	考古資料	鉄 塔	1基	平泉字花立	千手院	昭31. 7. 25
書籍・典籍	紙本墨書大般若波羅蜜多經 第一百一十卷	1巻	平泉字大沢	毛越寺	昭52. 4. 26	平安時代 康和2年(1100)銘
	紙本墨書大般若波羅蜜多經 第二十七卷	1巻	平泉字大沢	毛越寺	昭52. 4. 26	平安時代 承安4年~安元2年(1176)銘

教育・文化財

種別	名称	数	所在地	所有者	指定年月日	備考
書籍・ 典籍	紙本墨書大般若波羅蜜多經 第四百六十三卷	1巻	平泉字毛越	大乘院	昭52. 4. 26	室町時代 貞治3年(1364)銘
	紙本墨書大般若波羅蜜多經 第一百九十六卷	1巻	平泉字毛越	寿徳院	昭52. 4. 26	室町時代 応安2年(1396)銘
	紙本墨書大般若波羅蜜多經 第一百二十五卷	1巻	平泉字毛越	寿徳院	昭52. 4. 26	室町時代 明德元年(1390)銘
有形 民俗 文化財	納骨器 金銅製五輪塔 木製五輪塔 竹筒 木製小箱型 木製仏像形	1基 6基 10基 1基 1基	平泉字衣関	金色院	昭54. 2. 27	中世の庶民信仰を知る貴重な資料
	笹塔婆	67枚	平泉字衣関	金色院	昭54. 2. 27	鎌倉末期から室町中期のもの
	巡礼納札	2枚	平泉字衣関	金色院	昭54. 8. 17	
	巡礼納札	9枚	平泉字衣関	大長寿院	昭54. 8. 17	

町指定文化財一覧

種別	名称	数	所在地	所有者等	指定年月日	備考
建造物	伝弁慶の墓	1基	平泉字衣関	地蔵院	昭51. 6. 15	平安時代末期の作、円形五輪塔
彫刻	岩面大佛(大日如来)	1面	平泉字北沢	達谷西光寺	昭46. 11. 12	前九年合戦で戦死者の霊をとむらうため岩面に大日如来の坐像をほりつけた磨崖仏
	多聞天像	1軀	平泉字北沢	達谷西光寺	昭46. 11. 12	木彫立像
	オダイシサマ	1体	長島字月館	個人	平28. 3. 1	12世紀の石仏
無形 民俗 文化財	田頭讚念仏	1団体	長島字田頭	田頭讚念仏保存会	昭57. 4. 10	天明年間(1781~1788)小島村の佐内という人が西国の寺参りの際伝授を受けた。佐内念仏ともいう
	行山流長部鹿踊り	1団体	長島字竜ヶ坂	行山流長部鹿踊伝承会	昭57. 4. 10	明和3年(1766)9月栗原郡大林村から長部の治三郎が伝授を受けた
	達谷窟毘沙門神楽	1団体	平泉字北沢	達谷窟毘沙門神楽	平13. 11. 1	
	長部神楽	1団体	長島字砂子沢	長部神楽保存会	平13. 11. 1	
天然 記念物	エドヒガン(ヒガンザクラ)	1本	平泉字高田前	個人宅	平4. 7. 1	樹齢推定350年
	エドヒガン(ヒガンザクラ)	1本	平泉字毛越	個人宅	平4. 7. 1	樹齢推定350年
	エドヒガン(ヒガンザクラ)	1本	平泉字東郷	個人宅	平4. 7. 1	樹齢推定350年
	エドヒガン(ヒガンザクラ)	1本	長島字月館	個人宅	平4. 7. 1	樹齢推定350年
	エドヒガン(ヒガンザクラ)	1本	長島字大平	個人宅	平4. 7. 1	樹齢推定350年
	エドヒガン(ヒガンザクラ)	1本	長島字東岳	個人宅	平4. 7. 1	樹齢推定350年
	カヤ	1本	長島字東岳	個人宅	平4. 7. 1	樹齢推定350年
	カツラ	1本	長島字東岳	個人宅	平4. 7. 1	樹齢推定300年~350年
	モミ	1本	平泉字衣関	大長寿院	平4. 7. 1	樹齢推定350年~400年